



令和7年1月21日
内閣府政策統括官（防災担当）

「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」（防テクPF） 第10回マッチングセミナーの開催について

内閣府は、防テクPF第10回マッチングセミナーを以下のとおり開催します。

10回目の節目となる本セミナーにおいては、愛知県の国内最大級のオープンイノベーション施設に産官学金が一堂に集結。有識者やスタートアップ企業等による講演、パネルディスカッション、マッチングピッチや屋外展示等の新しいプログラムを実施し、「防災産業の育成」と「社会全体のレジリエンス強化」を目指す取組を紹介します。デジタル技術を始めたとした先進技術・サービスや、地域の防災力を高める官民連携事例等を確認できる貴重な機会ですので、自治体及び企業の皆様は奮って御参加ください。

1 第10回マッチングセミナー 概要（別紙1参照）

- 開催日時：令和7年2月20日（木） 10：00～17：00（予定）
- 参加費用：無料
- 現地会場：STATION Ai 1階イベントスペース、3階大会議室、1階駐車場
（愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号）
- 開催方法：現地・オンライン同時開催
- プログラム（予定）
 - ・メイン講演
名古屋大学福和名誉教授、株式会社 Spectee、WOTA株式会社、愛知県
 - ・メインセッション（パネルディスカッション）
 - 「防災×テクノロジーの未来～スタートアップの役割と期待～」
株式会社 Liberaware、内閣府、愛知県、独立行政法人国際協力機構（JICA）、
株式会社みずほ銀行
 - 「災害をチャンスに変える～地域の未来を創るレジリエンス戦略～」
KTX株式会社、名古屋市、WAA ReSCue、岡崎信用金庫
 - ・施策・事例説明（内閣府、防災DX官民共創協議会等）
 - ・マッチングピッチ
 - 企業：技術・サービスピッチ/課題・ニーズピッチ
 - 自治体：課題・ニーズピッチ
 - ・技術展示（屋内・屋外）

2 参加方法：以下の URL 又は二次元コードから参加登録ください。

詳細は別紙を御参照ください。

- ・企業：技術・サービスピッチへの登壇：令和7年1月31日（金） 18:00 締切
URL: https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=23
- ・技術展示（屋内）への応募：令和7年1月31日（金） 18:00 締切
URL: https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=24
- ・セミナーへの参加：令和7年2月12日（水） 18:00 締切
URL: https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=22



3 取材：令和7年2月12日（水）18:00 締切

取材を希望する場合は以下の URL 又は二次元コードから取材登録をお願いします。
なお、登録に当たっては『設問. 所属団体属性』において「プレス」を選択ください。

URL: https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=22



4 個別相談会（後日オンライン開催）：令和7年1月31日（金）18:00 締切

別紙に記載のニーズに応える参加企業を募集し、下記の日程で個別相談会（オンライン）を実施します。参加を希望する企業は以下の URL 又は二次元コードから登録をお願いします。

個別相談会：3月18日（火）、19日（水）、21日（金）13～17時（予定）

URL: https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=26



（参考1）マッチングサイトについて

○登録方法：防災における先進技術の導入に御関心のある地方公共団体・企業等であれば、どなたでも登録できますので、お気軽に登録ください。

以下の URL 又は二次元コードからユーザー登録ください。

URL: <https://www.bosaitech-pf.go.jp/>



（参考2）過去開催のマッチングセミナーについて

○マッチングサイト上に過去のマッチングセミナーの資料やアーカイブ動画を掲載しております。是非御覧ください。

URL: https://www.bosaitech-pf.go.jp/#mt_semi



※開催方法・内容については、変更する可能性がございます。最新の情報は「マッチングサイト (<https://www.bosaitech-pf.go.jp/>)」等でお知らせしますので、御確認ください。

<本件問合せ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（防災計画担当）付
防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム（防テクPF）担当
田中、岩間、吉條 電話：03-3501-6996



- 内閣府では、災害対応を行う地方公共団体等のニーズ（困りごと・関心ごと）と、民間企業等が持つ先進技術・サービスのマッチング等を行う場として、**防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム**（防テクPF）を設置（令和3年7月）。
- サイト上で地方公共団体等がニーズを、企業等が技術・サービスを登録し、**オンライン / 現地でお互いのマッチング等を支援。**



登録のメリット

- ① 様々なニーズ・技術を探索可能
- ② 最適なマッチングをサポート
- ③ 災害対応に有用な情報を収集可能

マッチングの効果

- ① **民間企業にとってはビジネスチャンスの拡大、地域防災への貢献**
- ② **地方公共団体にとっては防災対策の効率化、防災課題の解決**



自社の製品等をPRできる
アイデア展示

企業から様々な提案が
受けられる個別相談会

無料で参加できます！

事業化に至った
事例はこちら



防テクPFへの
登録はこちら



第10回マッチングセミナー

テーマ：防災産業の育成とレジリエントな社会の実現

日時：2025年2月20日(木)

開催場所：STATION Ai（愛知県名古屋市）

参加
無料国内最大級のオープンイノベーション施設に産官学金が一堂に集結し、
防災産業の育成と社会全体のレジリエンス強化を目指す取組を
紹介する内閣府主催のマッチングセミナーを開催します。オンライン
同時開催

今回はパネルディスカッション、マッチングピッチや屋外展示など新たな企画を開催します。

災害対応を行う
地方公共団体・企業等の困りごと

マッチング

民間企業、研究機関等が持つ
先進技術・商品・サービス

社会全体のレジリエンス強化へ

	セミナー	内容
 イベント スペース 1F 10:00～ 17:00	メイン講演	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学福和名誉教授：テーマ「能登半島地震に学ぶ南海トラフ地震対策」 ・スタートアップ・ベンチャー企業：株式会社Spectee、WOTA株式会社 ・愛知県経済産業局 ○愛知県が仕掛けるスタートアップ・エコシステムの形成 ○あいちモビリティイノベーションプロジェクト「空とつながる愛知Eデル2030」
	メインセッション (パネルディスカッション) 新企画	①防災×テクノロジーの未来～スタートアップの役割と期待～ モデレータ：日本防災プラットフォーム高田副代表 登壇者 ①株式会社Liberaware、②内閣府防災、③愛知県防災安全局、 ④独立行政法人国際協力機構(JICA)、⑤株式会社みずほ銀行 ②災害をチャンスに変える～地域の未来を創るレジリエンス戦略～ モデレータ：名古屋大学福和名誉教授 登壇者 ①KTX株式会社、②名古屋市経済局、③WAA ReSCue、 ④岡崎信用金庫
	施策・事例説明	(内閣府) 能登半島地震を踏まえた有効な新技術・防テクPF事業、 (防災DX官民共創協議会) SIPスマート防災ネットワーク 等
	マッチングピッチ 新企画	<ul style="list-style-type: none"> ・企業(技術・サービスピッチ)：自治体・企業の災害対応を効率化する技術をプレゼン ・自治体(課題・ニーズピッチ)：東海三県自治体が災害対策ニーズをプレゼン ・企業(課題・ニーズピッチ)：イオン株式会社、株式会社豊田自動織機よりニーズをプレゼン
大会議室3F 駐車場1F 12:00～ 17:00	技術展示	内容
	技術展示(屋内) 新企画	・防災に関する先進技術・サービス、様々な取組・アイデアの展示を募集します。
	技術展示(屋外) 新企画	・トイレカー、トレーラーハウス等、能登半島地震で活躍した技術等を体験いただけます。

← セミナー・マッチングピッチ・技術展示(屋内)の参加申込みは裏面を御覧ください。

開催方式・内容を変更する可能性があります。最新情報は防テクPFマッチングサイトで御確認ください。

マッチングセミナーへの参加（現地参加・オンライン参加）

当日会場、又はオンラインでのセミナー参加はこちらからお申込みください



現地参加申込みで技術展示も御覧いただけます。

登録期限：2025年2月12日(水)18:00まで

お申込みURL：https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=22



企業：技術・サービスピッチへの登壇（1社7分程度）

マッチングピッチへの登壇企業を募集します（現地参加又はオンラインから参加できます）

「自治体・企業の災害対応を効率化・省力化できる技術・サービス」をテーマにプレゼンいただける企業を募集します。7～8社程度を防テクPF事務局が選定、登壇いただきます。

登録期限：2025年1月31日(金)18:00まで

お申込みURL：https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=23

※マッチングピッチ登壇者と希望自治体との個別相談会(下記)を実施します。お申込みはマッチングピッチ後に受け付けます。



技術展示（屋内）への応募 先着28社。技術展示は屋内展示のみ公募します

技術展示(屋内)の参加企業を募集します。(従来のアイデア展示と同内容です)



技術展示(屋内)の出展申込みになります。先着28社募集いたします。

登録期限：2025年1月31日(金)18:00まで

お申込みURL：https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=24



個別相談会（後日オンラインで開催）への応募（3月18日・19日・21日開催）

3月に開催の自治体との個別相談会(オンライン開催)へ参加する企業を募集します

自治体の災害対策に関するニーズをリリースします(詳細は別紙参照)

別紙に掲載のニーズに応える参加企業を募集します。個別相談会(オンライン)は下記日程で実施します。

個別相談会：3月18日(火)、19日(水)、21日(金)13～17時(予定)

登録期限：2025年1月31日(金)18:00まで

お申込みURL：https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=26

※セミナー当日のマッチングピッチ(企業・自治体)参加団体との個別相談会のお申込みはマッチングピッチ後に受け付けます。



企業：技術サービスピッチ・個別相談会・技術展示(屋内)のお申込みには防テクPFマッチングサイトへの登録が必要です

未登録の方は
こちら

防テクPFマッチングサイト登録の御案内

<https://www.bosaitech-pf.go.jp/>

登録料無料のマッチングサイトへの登録はこちら。
左記URL又は右記QRコードより登録をお願いします。



会場 愛知県名古屋市

STATION Ai

愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号

<https://stationai.co.jp/>



エントランス

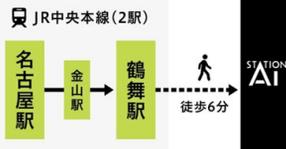


セミナー会場



〒466-0064
愛知県名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号

JR鶴舞駅 (STATION Ai前 駅) から徒歩6分 ※名古屋駅から2駅



セミナーのお問合せ

○株式会社DNPエスピーイノベーション(内閣府委託事業受託社) 担当:那須、秦、村山
メール: boutech_pf@team.dnp.co.jp TEL: 03-3235-9511 (受付時間: 平日10:00~18:00)



概要

「自治体・企業の災害対策を効率化・省力化できる技術・サービス」をテーマにプレゼンいただける企業を募集します。

「企業：技術・サービスピッチ」は、自治体の災害対策を効率化する技術を企業からプレゼンいただきます。

開催日時：2025年2月20日（木）10時～17時

会場：マッチングセミナー会場（愛知県名古屋市 STATION Ai）

マッチングピッチ登壇者と希望自治体との個別相談会（オンライン）を
3月18日（火）、19日（水）、21日（金）に実施します。

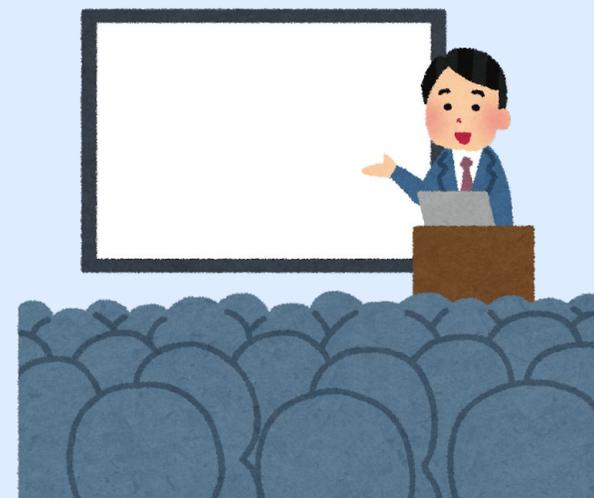
参加方法：現地参加又はオンラインでの参加

持ち時間：1社7分程度

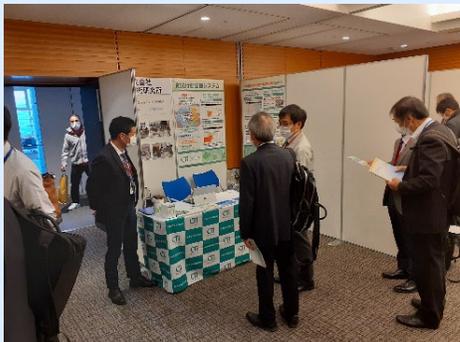
募集数：7～8社

募集方法：セミナー案内チラシに記載のURLより期日までにお申し込みください。

- お申込み時に御紹介いただく・技術サービスの詳細概要御記入ください。
- 技術サービスの紹介のWEBサイトがございましたらリンクURLの記載をお願いします。
- 選定に関しては防テクPF事務局で評価基準を設け選考をさせていただきます。
- 枠数に限りがございますので、御参加いただけない場合もございますので予め御了承ください。
- マッチングピッチ登壇者と希望自治体との個別相談会を3月18日（火）、19日（水）、21日（金）に実施しますので御参加をお願いいたします。
- 個別相談会の参加希望自治体の募集はマッチングピッチ後に実施します。
- 御参加の可否は2月上旬に御連絡いたします。



概要



第10回マッチングセミナーでは、**自治体・企業等の防災に関する様々な取組やアイデアを、来場者様に自由に御覧いただけるよう、展示スペース**を設置いたします。

ポスター・チラシ・リーフレットなどを中心に、**様々な展示物を展示いただけるよう、展示パネル・机等を会場に御用意いたしましたので**

お申込みはチラシの参加申込フォームより御応募ください。

※ブース枠には限りがございますので、定員に達し次第、申込みを締め切らせていただく場合がございます。

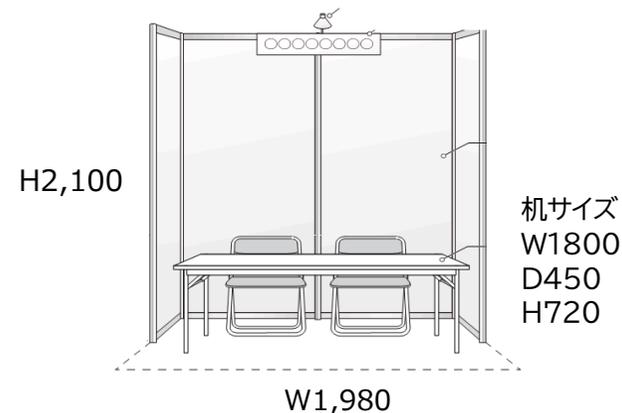
○注意事項

- ・会場の関係でブース数に限りがございます。28社で締め切らせていただきます。
- ・規定数を超えた場合は申込期間中でも受付を終了いたします。
- ・展示が可能な時間は12:00～17:00（予定）となります。
- ・展示ブースのイメージは右のとおりです。（サイズは変更となる可能性がございます）
- ・事務局側では、側面パネルと机を用意いたします。
- ・ポスター・チラシ・リーフレット等の展示物は、出展者が指定の時間帯に持込み・設置し、撤収をお願いいたします。事務局では展示物の印刷・搬出入・設置を行いません。

設置時間：2025年2月20日（木）10：00～12：00（仮）

撤収時間：2025年2月20日（木）17：00～17：45

- ・電源の御用意はございません、工事が必要な展示もお控えください。
- ・展示ブースには、展示物を設置するほか、説明者に常駐いただくことも可能です。
- ・会場施設での宅急便の受け置きはできません。



取材を御希望の際は以下を御確認の上、お申込みください。

参加申込

下記URLより『設問. 所属団体属性』において「プレス」を御選択のうえ、事前登録を行ってください。

お申込みURL : https://boutech-pf-r6.resv.jp/direct.php?direct_id=22

登録期限 2025年2月12日(水) 18:00



受付・座席

- ・セミナー会場 STATION Ai 1階（名古屋市昭和区鶴舞）の受付にお越しください。
- ・プレス用の受付を設けておりますので、そちらで受付を行ってください。
- ・受付でお渡しするプレスパスを必ず御着用してください。
- ・会場内では指定のプレス席を御利用ください。一般席への着席はお控えください。



お願い

- ・セミナー開催中に登壇者へのフラッシュ撮影は御遠慮ください。
- ・取材後は、プレスパスを受付に御返却ください。



概要

自治体と企業のマッチングを促進するため、直接の「対話の場」として個別相談会（オンライン）を実施します。

自治体のニーズ（別紙 5 - 2 ~ 5 に記載）**に応える技術・商品・サービス等を保有する企業を募集します。**

個別相談会開催日時：2025年3月18日(火)19日(水)21日(金) 13時~17時(予定)

開催方法：オンライン

開催回数：1自治体当たり最大4枠開催（上記期間中に開催します）

時間：1回20分

募集方法：セミナー案内チラシに記載のURLより期日までにお申し込みください。

- 自治体ニーズを確認の上お申し込みください。お申込時にニーズに資する技術サービスの詳細概要御記入ください。
- 個別相談会の自治体との組合せは、企業様の提案、自治体の課題それぞれの性格等を踏まえ、適合性を考慮し決定いたします。
- 枠数に限りがございますので、御希望に沿えないあるいは御参加いただけない場合もございますので予め御了承ください。
- 組合せと日時は2月中旬に御連絡いたします。日時は開催期間中で割り振らせていただきます。

個別相談会（オンライン）

個別相談会当日Zoom内に**自治体ごとの個別に部屋を設置**します。

各部屋で自治体担当者と**企業担当者で個別に商談**ください。

開催期間：3月18日（火）19日（水）21日（金） 13時~17時

ZOOMにオンライン参加できる環境を御用意ください。

ZOOM内のブレイクアウトルームで
個別商談



自治体担当者 企業担当者



個別相談会・自治体一覧

	自治体名	相談したい事柄
1	愛知県蟹江町	防災行政無線(移動系)を運用しているが、更新時期が迫ってきているので、新技術を合わせた提案(特にIP系)が欲しい。 なお、可能であれば、自前で無線局を立ち上げず、スマホを活用できるものが望ましい。
2	愛知県西尾市	①情報収集・情報発信の自動化 ・災害発生時に多方面から集まる情報を一元的に管理し、庁内や関係機関と共有できるシステム ・災害時に発令する避難指示等の情報発信における作業の自動化、避難判断支援及び避難情報等発信システム ②備蓄管理 ・平時の備蓄の在庫、期限管理、保管場所の管理。災害時の避難所ごとの備蓄品在庫状況等の情報管理システム ③避難所運営の効率化 ・避難所における避難者情報管理の効率化、省人化 ・避難所と災害対策本部とが避難者情報や避難所の物資の状況を共有できるシステム ④防災行政無線(移動系・同報系)の更新 ・移動系は老朽化による更新を、同報系は津波浸水想定区域を除き現状から本数を減らしていくことを検討 ⑤災害対策本部 会議室の設備の更新 ・モニターやマイクなどの老朽化に伴う更新 ・会議出席者で被害状況を共通の地図(モニターやパソコンなどで表示)で確認したり、報告事項を共有できる仕組みを導入・フェーズフリーな会議室設備の導入
3	愛知県半田市	MCA無線の代替設備について提案が欲しい。 避難所の空調、電気の確保について 防災倉庫の中に入れておくべき備蓄物品について
4	愛知県豊根村	高齢者、足の不自由な方でも利用できるトイレカーあるいは仮設トイレの準備について提案が欲しい。
5	愛知県大口町	各種輸送能力の確保【避難所への物資輸送能力・医療救護所からの各施設(災害拠点病院当)への搬送能力の確保について提案が欲しい。



個別相談会・自治体一覧

	自治体名	相談したい事柄
6	愛知県常滑市	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前登録をしないで、マイナンバーカードを使用した避難受付及び避難所退所管理を行うことは可能でしょうか。 ○ 病院・薬局で使用されているマイナンバーカードによる受付のシステムを避難所受付・退所管理に活用できないでしょうか。 ○ 在庫管理システムを活用した防災備蓄品の管理・棚卸作業(内閣府のシステムとは別のもの) ○ 災害時において、市が保有している井戸を有効活用したい。 ○ 災害対策本部における情報共有ツールとして、クロノロを導入したい。
7	愛知県東郷町	現在使用しているMCA無線がサービスを終了する予定のため、それに代わる防災行政無線の導入を検討している。無線の種類によって、どのようなメリット、デメリットがあるのかを知りたい。また、無線機だけでなく、他の情報伝達手段についても知りたい。
8	愛知県名古屋市	メタバースを活用した防災訓練や啓発手法について提案が欲しい。
9	愛知県豊山町	災害時物資拠点に対し企業の物資仕分け能力の支援について提案が欲しい。
10	愛知県豊橋市	<p>①台風の接近や線状降水帯の発生に伴い、複数の市町にまたがる災害情報(国道、県道の通行止め、河川の水位状況、避難所の開設状況等)を住民の方々が容易に収集できる情報サイトを作成することで、様々な住民ニーズに対応することが重要であるので、関連する技術について提案が欲しい。</p> <p>②日々市民各人が安全行動をとるために、各市町の作成した各種ハザードマップを接続(県単位、東海地区等の地域単位)し、一目で危険情報が理解できる資料を提供できるような技術について提案が欲しい。</p>
11	三重県伊賀市	伊賀市は、平成16年11月に6市町村が合併し558km ² の広大な市域となり、東海と近畿の境界となる山間や中山間地域を多く抱えることから、災害時に市全域をカバーする情報通信や電力確保に苦慮しています。現在、MCA無線及びデジタル防災行政無線(各地域拠点のみの同報系)を運用していますが、運用停止や無線設備の老朽化に伴い、新たな通信・電源確保技術含めて安価に運用でき、市全域をカバーする情報通信システムと電源の確保について、一体的なご提案をいただき、検討の参考としたい。



個別相談会・自治体一覧

	自治体名	相談したい事柄
12	三重県①	災害時、県災害対策本部では県内の被害状況等の情報収集を行っている。 断片的に収集・把握した、単なるインフォメーションとしての各事象を処理・分析・評価して意思決定者の状況判断(起きていることのうち何が自分達にとって重要で、時期的優先順位を含めた最良の対応は何か)や効果的な災害対策につなげることができるインテリジェンスとするためのノウハウや、これを活用するための技術・アイデアがあれば参考としたい。
13	三重県②	本年度より当県では、避難所・ハザード情報などを中心とした防災アプリの運用を開始しました。 視覚障がい者向けに、ハザードなどの視覚的情報を本県のアプリで提供できる技術の提案が聞きたい。
14	三重県大台町	発災時の通信ネットワークの確保について衛星通信サービスを利用したい。 また導入・運用に向けてのランニングコストについても相談したい。
15	岐阜県安八町	・避難所の生活環境の改善等につながる以下の資機材についての情報を知りたい。 ①トイレ関連の資機材(トイレトレーラー、自動ラップ式トイレ及びトイレ用テント等) ②25kVA相当の発電機 ③避難者のプライバシー確保につながる資機材(エアドーム(エアシェルター)、テント式パーティション) ④軽消防車両
16	岐阜県関ヶ原町	デジタル防災行政無線(同報系・移動系)を運用している。老朽化に伴う更新が必要であるが、費用面で負担が大きいため、安価な仕組みがないか情報が欲しい。



個別相談会・自治体一覧

	自治体名	相談したい事柄
17	埼玉県滑川町	防災訓練、防災フェアの運営サポートについて提案が欲しい。
18	徳島県美馬市	<ul style="list-style-type: none"> ・「分散避難」の根源的問題点として、避難所以外に避難している(する)在宅避難者や広域避難者、車中泊避難者等は、当該避難形態を選択している(する)ことや分散避難者の支援ニーズについて、対策本部や自治会長等に『自己申告』してくれないければ、当該事実を対策本部等の第三者は知り得ない。 ・市として、現状、災害時において分散避難状況や支援ニーズをリアルタイムに把握する方法がないため、提案およびマッチングを希望する。
19	北海道釧路町	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち運びが容易な簡易ベッド、パーティションについて情報を入手したい。 ・既存トイレが使えなくなった時に、簡易トイレを使う際のプライバシー確保が課題になっているので、トイレのプライバシー確保に資する技術や商品の情報を入手したい。
20	沖縄県浦添市	災害時に備えた応急給水体制の強化や、復旧に向けた資器材の購入、また水道下水道関係の防災備蓄倉庫及び給水拠点の整備などについて提案が欲しい。
21	福井県敦賀市	避難所の生活環境を向上させる技術・サービス情報を収集したい。 (パーティション、避難者用テント、ベッド、トイレ関係・トイレカー)
22	高知県須崎市	災害発生時の各避難場所においての必要な物資等の情報を収集したい。 (避難者用テント(室内・室外)、簡易ベッド、トイレ関係・トイレカー)
23	福島県浅川町	非常用電源が役場本庁舎に整備されていないため自家発電装置を整備したい。 また、町イベントでも使用できるように移動が可能な装置を希望する。
24	山形県朝日町	避難者の把握、備蓄等の管理、被害状況等が一括管理でき、職員が共有できるシステムの構築について提案が欲しい。